地方文化史Ⅰ

科目ナンバリング　JPH-201
学芸　　選択　　2単位

佐伯　智広

1. 授業の概要（ねらい）
　各地に残る史跡は、現代に生きる我々と、その地域の歴史・文化とをつなぐ、重要な接点です。本講義では、各地の史跡の歴史について知ることを通じて、その地域の歴史・文化の特色について学びます。

2. 授業の到達目標
史跡の歴史と、その地域の歴史・文化・現況を理解し、他者に伝える能力を身に付ける。

3. 成績評価の方法および基準
確認テスト30%
期末テスト70%

4. 教科書・参考文献
教科書
なし
参考文献
なし

5. 準備学修の内容
復習として、板書のノート整理を行い、内容を次回までに見直しておく必要があります。

6. その他履修上の注意事項
講義は板書形式で行うため、ノート類を準備すること。

7. 授業内容
【第1回】　ガイダンス
【第2回】　五稜郭の歴史と現況について
【第3回】　中尊寺金色堂の歴史と現況について
【第4回】　日光東照宮の歴史と現況について
【第5回】　富岡製糸場の歴史と現況について
【第6回】　武蔵国府跡・国分寺跡の歴史と現況について
【第7回】　鶴岡八幡宮の歴史と現況について
【第8回】　富士山の歴史と現況について
【第9回】　伊勢神宮の歴史と現況について
【第10回】　平安神宮の歴史と現況について
【第11回】　姫路城の歴史と現況について
【第12回】　呉港の歴史と現況について
【第13回】　四国八十八ヶ所の歴史と現況について
【第14回】　大宰府跡の歴史と現況について
【第15回】　首里城の歴史と現況について